

厚生

総務文教

審査の主なもの

- 平成28年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
- 平成28年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算 (全員賛成で可決)
- 平成29年度八女市一般会計予算 (賛成多数で可決)
- 平成29年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成29年度八女市介護保険事業費特別会計予算(全員賛成で可決)
- 平成29年度八女市後期高齢者医療特別会計予算(全員賛成で可決)
- 平成29年度八女市矢部診療所特別会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成28年請願第3号「ペット霊園設置の許可等に関する条例」の制定について (継続審査)

審査の主なもの

- 平成28年度八女市一般会計補正予算(第5号) (全員賛成で可決)
- ・八女の森とまちによる循環型のまちづくり事業 1724万円
- 平成29年度八女市一般会計予算 (賛成多数で可決)
- ・集落支援員設置事業 394万円
- ・若年世帯家賃等支援補助事業 1940万円

集落支援員を設置

集落支援員設置事業について

笠原地区に配置する。実績等の評価、検証により、今後は他の地域にも広げていきたい。

総務省が平成20年に創設した事業で、集落の実態を把握・整理し、集落点検を行い、住民と住民、住民と行政の間に入って話し合いを促進するという大きな役割がある。

モデル的に1名を雇用

若年世帯家賃等支援補助事業について

事業の内容は、家賃補助については、実質家賃負担額の2分の1、月額上限2万円を2年間補助したい。非賃貸住宅への引越し費用補助は、

実質負担額の2分の1、上限10万円を1回限りの補助を考えている。29年度予算の件数として、家賃補助は60件、引越し費用補助は50件を見込んでいます。

若年の範囲は、夫婦については、合計年齢が80歳未満。ひとり親の場合は、中学生以下の子どもがいる40歳未満の方を対象としたい。

個人番号カードの活用を図る

申請件数及び今後の活用は、2月末現在3099件で4.75%の普及率である。平成29年度からは住民票等のコンピュータ交付を予定している。

各種がん検診の自己負担額がワンコインに

各種がん検診委託事業が拡充となっているが、28年度まではがん検診の種類によって健診時の自己負担金に差があったが、一律500円にするものがある。

浄化槽設置整備事業費補助金を増額

拡充内容の説明を。現行の補助限度額に25%の上乗せをするもの。また既存の単独浄化槽や汲み取り式から合併浄化槽に変更する場合に、1基当たり10万円の追加をする。

下水道整備区域と浄化槽設置区域の住民負担の不公平感解消できたか考えるか。

概ね妥当ではないかと考えている。

ガラス・陶磁器類の分別収集はじまる

資源ごみ分別収集業委託料が倍増しているが、資源ごみ収集を一般廃棄物運搬の許可と実績を持つ業者へ変更する。またガラス・陶磁器類の分別収集を実施する。

プラスチックごみの分別収集の検討は、南筑後の自治体で研究会を発足し検討しているが、収集方法やコストが課題となっている。



## 建設経済

### 審査の主なもの

- 平成28年度八女市一般会計補正予算
  - ・農林水産業費  $\Delta$ 4億9269万円 (全員賛成で可決)
- 平成29年度八女市一般会計予算 (全員賛成で可決)
  - ・道路河川愛護活動報償金 1000万円
  - ・バイオマス事業費 3034万円
  - ・県営中山間地域総合整備事業負担金 7110万円

**問** 本年度の予算と一行政区の限度額は。

**答** 道路河川愛護の推進及び制度の説明により、啓発、浸透しているため、本年度は全行政区申請したところの1千万円で計上している。限度額については、5万円とし、問題点、改善点があれば次年度検討する。

**問** 木質バイオマス発電事業導入検討業務委託料の内容は。

**答** 木質バイオマス発電事業は、正式な地域協議会の立ち上げになる。木質原料の20年間安定供給可能量により発電規模が決まる。発電事業者場所の選定等積極的な議論を行っていく。

**問** 県営中山間地域総合整備事業で表土が石だらけのところがある。整備が不十分ではないか。

**答** 木質バイオマス発電事業は、正式な地域協議会の立ち上げになる。木質原料の20年間安定供給可能量により発電規模が決まる。発電事業者場所の選定等積極的な議論を行っていく。

### 道路河川愛護活動報償金について



資源ごみ回収の様子

**児童保育所2か所を改築**

**問** 岡山小学校区及び上陽北渕学園区児童保育所の改築工事の概要を。

**答** 岡山小学校区児童保育所は、現在のプレハブ舎と屋内運動場の間のスペースに、木造瓦葺2階建て、建築面積245㎡で計画している。

上陽北渕学園区児童保育所は、現在の小学校南側

の運動場に木造瓦葺平屋建て、建築面積114㎡で計画している。

いずれの児童保育所も、平成29年度中の竣工を予定している。

**問** 岡山小学校区児童保育所は、一階の空き教室を28年4月から使用している。今年の4月からは2階の教室を利用されることとだが問題はないか。

**答** 当初、プレハブ舎を仮設して対応予定であったが高額のため断念した。不便ではあるが、学校と相談し2階教室を利用することになったもの。

**介護保険事業費特別会計は保険給付費の伸びにより7.5%増に**

**問** 生活支援コーディネーター業務の委託先はどこに考えているか。

**答** 28年度に引き続き社会福祉協議会に委託した

い。29年度は八女市全域と旧町村を単位とする日常生活圏域に配置したい。

**矢部診療所に発電機を設置**

**問** 発電機の設置完了予定はいつ頃か。

**答** 特注品であるが夏までは完了したい。

**問** ジェネリック医薬品の利用要望はどうしているか。

**答** 経費節減のため利用



矢部診療所



真庭バイオマス発電株式会社  
←(真庭市)

※議会だより2月号に掲載してありました「山下地区」の写真は、掲載記事と関連がなく誤りでした。お詫び申し上げます。